

令和2年度事務事業実績評価表

1 事業概要

事務事業名 大平宿泊訓練施設管理事業		課名	学校教育課	事業No.	267	
		会計	一般会計			
		事業区分	経常	実施区分	継続	
		開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称		
	戦略計画					
	分野別計画					
法令・例規等		飯田市大平宿泊訓練施設設置条例				
		飯田市大平宿泊訓練施設設置条例施行規則				
事業目的	対象	大平宿泊訓練施設				
	意図	青少年が宿泊訓練を行うための施設の提供と必要な維持				

2 事業内容

2年度取組	取組内容		経費の内容				事業費(千円)	
	1 施設の修理修繕をしました。	施設の修繕 施設の管理費用 借地料   その他の経費	施設の修繕					93
2 施設の維持管理をしました。	施設の管理費用						125	
給水ポンプ等の保守点検、汚物汲取り、清掃・草刈り、光熱費・建物保険等の必要経費ほか	借地料						49	
3 敷地の借地に係わる賃貸借業務をしました。								
4 施設の安全性を確保できないため、貸出業務を令和2年度より停止しました。								
							0	

  

活動指標	指標名 (数値で表せる活動量)	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			計画	実績	計画	実績	計画	実績	計画	実績
	管理施設数	棟	3	3	3	3	3	3	3	3

  

2年度決算(千円)	予算額		350	特定財源内訳及び補足事項						
	決算額		267	(そ) 大平宿泊訓練施設使用料						
	財源の状況	国庫支出金	0							
		県支出金	0							
		地方債	0							
		その他	1							
一般財源		266								

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	3	10	2	350	267	大平宿泊訓練施設管理費
2									
3									
4									
5									
6									
7									

振り返り課題認識	当該年度は、照明器具の修繕を行いました。 当該施設が歴史的意義を有するものの、施設の維持管理等今後の在り方については、大平宿全体の方針を踏まえ検討する必要があります。
上記の課題解決のための有効策	自然とのふれあいや環境学習の目的で設置していますが、旧大平宿の周辺施設との関係、観光面からの利活用の観点から、整理していくことも考えられます。
次年度に向けての取り組み	施設の貸出業務の停止を継続しつつ、大平宿全体の方針を踏まえ、今後の施設の在り方について検討します。